数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム中国ブロック

令和８年第２回シンポジウム

参加費無料

ポストリテラシー時代のMDASH再認定と質保証
ー持続可能なカリキュラム進化へ向けてー

リテラシー・応用基礎レベルの初回認定から数年が経過し、多くの大学が迎える「再認定（更新審査）」に焦点を当てます。単なる書類上の更新に留まらず、教育効果の測定（アセスメント）や、社会変化（生成AIの急速な普及など）に対応したカリキュラムの継続的改善（Continuous Quality Improvement）の実践知を共有します。

開催日時

2026 11/27 Fri

13:00-14:30

開催方法　オンライン(ZOOM)

参加申込
QRコードまたは下記URLよりお申し込みください。

申込締切 11/25 Wed

https://forms.cloud.microsoft/r/86uFqTf8sf

program

開会挨拶
13:00　広島大学AI・データイノベーション教育研究センター長　土肥　正

基調講演

13:05－13:25 文部科学省 高等教育局 専門教育課 情報教育推進第一係長
野口 貴秀 氏

各大学の事例発表

13:25－13:45
「滋賀大学における数理・データサイエンス・AI教育の取組」
滋賀大学 データサイエンス学部 教授 松井 秀俊 先生

13:45－14:05
「ポスト・リテラシー時代のAI教育
― PBLによるカリキュラム進化と学修成果の可視化 ―」
久留米工業大学 AI応用研究所 教授 小田 まり子 先生

14:05－14:25
「学生の関心に配慮したデータサイエンス教育の実践と効果」
筑波大学 システム情報系 教授 平田 祥人 先生

14:25－14:30　質疑応答

お問い合わせ：広島大学AI・データイノベーション教育研究センター
Email:aidi-jimu@Hiroshima-u.ac.jp